



# 泊中だより

第8号

令和7年11月28日発行

## 学校教育目標

- ・高い知性
- ・豊かな情操
- ・たくましい心身



## 「テスト勉強の先にあるもの」

校長 工藤 淳一

学校では3年生対象の三者面談が行われております。この面談は中学校卒業後の進路先を決める大切な面談です。将来をしっかりと見据えながら、自分はどうしてその高校に行きたいのかの理由を自分の言葉で明確に表現できるようにしてほしいと思います。そのためには、保護者の皆様の理解と支援が欠かせません。どうか、ご家庭での話し合いを十分に行い、生徒と保護者双方が納得できる選択につなげてください。

さて、1・2年生は期末テストに向けて努力したり、3年生は日々、受験勉強を続けていると思いますので、今回の学校だよりでは、テスト勉強の意義について書かせていただきます。テスト勉強にはいくつかの大切なポイントがあると思います。点数を取ることが何よりも重要なこととなりますが、それだけでなく、次の3つのポイントを身につけることで、自分自身をよりよく成長させることにもつながっていきます。

### <1つのポイント>～これからの武器となる基礎学力の定着

普段の授業で学んだ内容をしっかりと復習し、定着させることで、基礎的な知識や技能を身につけることができます。これによって、これから、特に、次の学年の学びにつながる土台がつくられていきます。

### <2つのポイント>～無駄にしない時間管理と計画性

限られた時間で効率よく勉強することが必要なため、まずは、計画の立案が大切だと実感できます。そして、その計画を実行することで、時間の使い方や優先順位のつけ方を学ぶことができます。

### <3つのポイント>～インプットとアウトプットのバランス

インプット（教科書やノートを読んで知識を頭に入れること）とアウトプット（入れた知識を実際に使って問題を解いたり、説明したりすること）のバランスを身につけることで、知識の確実な定着、深い理解につながります。（何かを学ぶとき、インプットに時間をかけてしまいがちですが、アウトプットにより多くの時間をかける方が、一般的には良い結果につながるという報告もあります）

学校に通っている限り、テストは避けることができません。そして、生きている限り、大人になっても様々な学びは続きます。テスト勉強を通じて自分にあった勉強方法を身につけていくことが、目標の点数を取ることと同じくらい大切なこととなるのです。生徒達には、結果だけではなく、取組の過程を重視しながら、将来の夢や目標に向かって日々進んでほしいと思います。

## 12月行事予定表

日	曜	校内行事等	部活	給食
1	月		×	○
2	火		×	○
3	水	専門委員会⑩	×	○
4	木	会議日⑥	×	○
5	金	性教育（1年生）	△	○
6	土		△	-
7	日		△	-
8	月		△	○
9	火	1・2年生2学期期末テスト	○	○
10	水	放：全校集会⑧	○	○
11	木	分掌部会⑩	×	○
12	金	S C来校日	○	○
13	土		○	-
14	日		○	-
15	月		○	○
16	火		○	○
17	水	冬休み計画作成（6校時） 放：学習委員会企画	○	○
18	木	職員会議⑩	×	○
19	金	校内バーボール大会	○	○
20	土		○	-
21	日		○	-
22	月	新入生説明会	△	○
23	火	大掃除（5校時）研修日⑨	×	○
24	水	2学期終業式（3時間日課）生徒会クリスマス企画	×	-
25	木	冬季休業① 冬休み学習会①	○	-
26	金	冬季休業② 冬休み学習会②	○	-
27	土	冬季休業③ 学校閉庁日	×	-
28	日	冬季休業④ 学校閉庁日	×	-
29	月	冬季休業⑤ 学校閉庁日	×	-
30	火	冬季休業⑥ 学校閉庁日	×	-
31	水	冬季休業⑦ 学校閉庁日	×	-

泊中学校ホームページ

随時更新しています！

【QRコード】⇒

URL

<https://tomarijh.wixsite.com/index>



## 11月も「笑顔」いっぱいな泊中でした!

11月は、校内がたくさんの笑顔で輝いた1ヶ月でした。後期生徒会が掲げたスローガン「make a smile」のもと、それぞれの行事で生徒一人ひとりが互いを思いやり、協力し、心温まる瞬間が数多く生まれました。

### 「不審者対応訓練」

10日(月)全校生徒と小学4~6年生が参加し、泊駐在所・久恒所長から「Run・Hide・Fight」について学びました。その後、不審者侵入を想定した実践的な訓練を実施。

生徒は真剣に避難し、教職員が連携して対応、警察が制圧する一連の流れを確認しました。緊張感のある活動の中にも、互いを守ろうとする気持ちが生まれ、「安心が笑顔につながる」大切さを学びました。



### 「福祉ワークキャンプ」

18日(火)、3年生が泊村の社会福祉協議会や福祉課、包括支援センターの職員から認知症や高齢者の食事について学びました。さらに、視野の狭さや聴こえにくさ、手足が思うように動かないなどの体験キットを使い、福祉の視点を実感しました。最後には老人クラブの方々とモルックで交流し、世代を超えた温かい笑顔が交わされました。思いやりの心が育つ大切な学びとなりました。



### 生徒会企画「ハロウィン 宝探し」

7日(金)に生徒会企画として、校内全体を使ったハロウィン宝探しを行いました。各所に隠された宝のボールを探しながら、突然現れる“お化け”に驚きの声や笑い声が響きました。学年を越えて声を掛け合う姿も見られ、校舎中が温かい笑顔で満たされました。後期生徒会スローガン「make a smile」を体現する、楽しく賑やかな時間となりました。

### 「SDGsワークショップ(泊中×神恵内中)」

11日(火)、泊中と神恵内中の生徒が合同で、フードロスをテーマにしたカードゲーム型ワークショップを行いました。意見を出し合う中で「いいね!」の声が飛び交い、活気ある雰囲気に包まれました。初めて一緒に活動する仲間とも自然と笑顔が生まれ、SDGsを身近に感じられる学びの場となりました。

協力し合うことで、笑顔が広がる時間となりました。



### 「ピアサポート」

19日(水)、老田養護教諭と花坂教諭をファシリテーターに、全校生徒がグループに分かれてブレインストーミングや紙上相談を行いました。互いの悩みや考えを安心して共有し、前向きな言葉を交換しました。支え合うことで笑顔は生まれるという、ピアサポートの本質に触れる貴重な時間となりました。

